

精米工場のコクゾウムシ管理

－トラップを用いたモニタリング調査－

成果の特徴

- ・近年発売された専用の捕獲トラップを用いて、精米工場内のコクゾウムシの個体数をモニタリングすることが可能です。
- ・今回の調査では、コクゾウムシの捕獲数は、玄米が搬入される場所およびその周辺に多く、成虫は搬入玄米に混入していると推測されます。

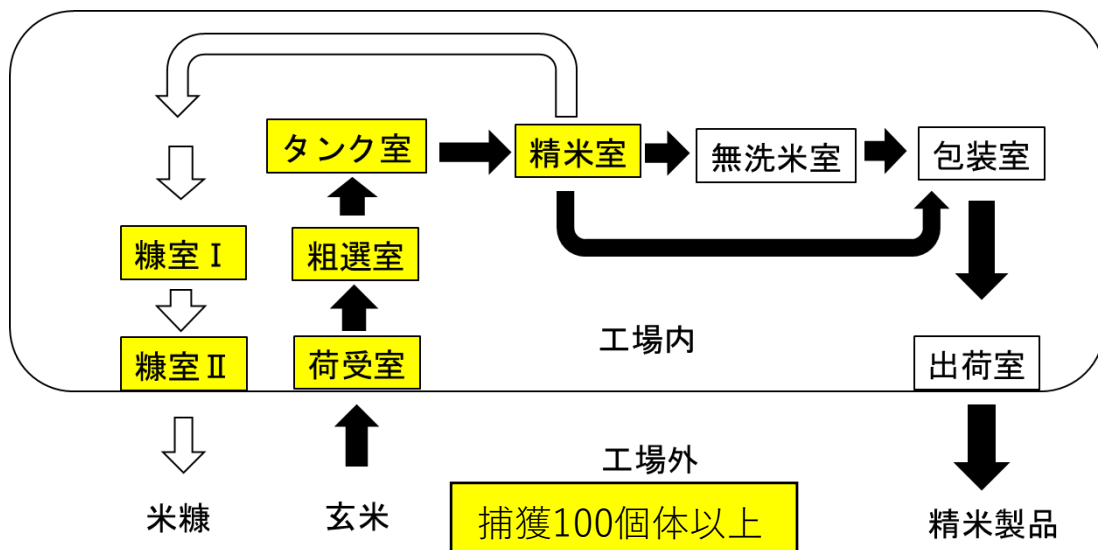
成果の内容



トラップに捕獲された成虫



コクゾウムシ成虫



精米工場での米の流れと各部屋での1年間のコクゾウムシ捕獲数

成果の活用

本研究成果により、HACCP認定精米工場のコクゾウムシの混入防止対策として、トラップ導入が期待されます。

関連論文：宮ノ下明大・今村太郎・古井 聡（2020）都市有害生物管理10，75-80.